

通崎睦美の木琴日和

予定曲目

- アイネ・クライネ・ナハトムジーク (モーツァルト)
- 「金髪のジェニー」「草競馬」(フォスター／松園洋二編)
- ダッタン人の踊り (ポロディン／松園洋二編)
- ロシアン・ジプシー・メロディーズ (ロシア民謡／平岡養一版)
- 涙そうそう (BEGIN／野田雅巳編)【木琴ソロ】他

※プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

2025

9/21
(日)

通崎睦美 (木琴)

入場
無料
先着50組

9/20 (土)

子どもミニコンサート

場所：気仙沼市民会館 (中ホール)

開場：13:30 開演：14:00

1時間程度 (休憩なし)

※小学生以下 (0才～可) と保護者対象

※大人だけの入場はできません。

※整理券が必要です。

※整理券は7月18日 (金) 9:00から

気仙沼市民会館で配布します。

(配布予定枚数50枚)



松園洋二 (ピアノ)



© 中川忠明

時間 開場13:30 開演14:00

会場 気仙沼市民会館 (大ホール)

宮城県気仙沼市笹が陣4-2

【主催】気仙沼市、気仙沼市教育委員会、宮城県教育庁、(公財) 三井住友海上文化財団

【問い合わせ】気仙沼市民会館 Tel.0226-22-6616

※9:00～17:00 月・祝休み (月曜が祝日の場合、翌日も休みとなります)

チケット

〈全席自由〉大人 1,000円 (当日券 1,500円)

高校生以下 無料 ※ただし整理券が必要です。

【窓口販売】7月18日 (金) 9:00～

気仙沼市民会館

中央公民館・唐桑公民館・本吉公民館

宮脇書店 ※宮脇書店は10:00からの販売となります。

※未就学児入場不可。 ※前売り券が完売の場合、当日券の販売はありません。

※本コンサートは (公財) 三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

MS&AD

INSURANCE GROUP

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第1066回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



通崎 睦美 (木琴)

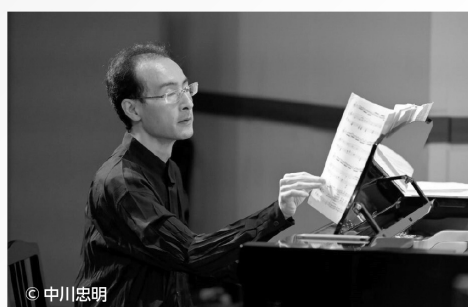
Tsuuzaki Mutsumi

1967年京都市生まれ。京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。マリンバのソリストとして活動する中、2005年東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会（指揮/井上道義）で、木琴の巨匠・平岡養一氏が初演した紙恭輔「木琴協奏曲」（1944）を平岡氏の木琴で演奏。それを機に、氏の愛器と約600点にのぼる楽譜やマレットを譲り受けた。以後、演奏・執筆活動を通して木琴の復権に力を注いでいる。2013年に上梓した平岡の評伝『木琴デイズ 平岡養一「天衣無縫の音楽人生」』（講談社）で、第24回吉田秀和賞、第36回サントリー学芸賞（社会・風俗部門）を受賞。2018年にはニューヨーク州立大学オスウィゴ校、2024年にはクッツタウン大学（ペンシルヴァニア州）の招きで渡米。同大学他、各地でコンサートやマスタークラスを行った。また、2000年頃よりアンティーク着物の着こなしが話題となり、コレクションやライフスタイルが様々なメディアで紹介されている。同時期より文筆活動を始め現在に至る。CDに「1935」「スパイと踊子」他。著書に「天使突抜一丁目～着物と自転車と」「天使突抜367」（淡交社）、「天使突抜 おぼえ帖」（集英社インターナショナル）他。2021年、第39回京都府文化賞功労賞受賞。

オフィシャル・ウェブサイト「通崎好み製作所」 <https://www.tsuuzakimutsumi.com>



© 石川奈都子



© 中川忠明

松園 洋二 (ピアノ)

Matsuzono Yoji

京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業、音楽学部賞受賞。同大学院修了。主な作品に、音楽物語「きつねのおきゃくさま」、歌曲集「工藤直子の詩によるうたの絵本」などがある。作品を発表する傍ら、伴奏ピアニストとしても幅広く活動。京都フランス音楽アカデミーや数々のコンクールにて伴奏を務める。京都フィルハーモニー室内合奏団のピアニストを経て、現在、武庫川女子大学音楽学部教授。

使用楽器

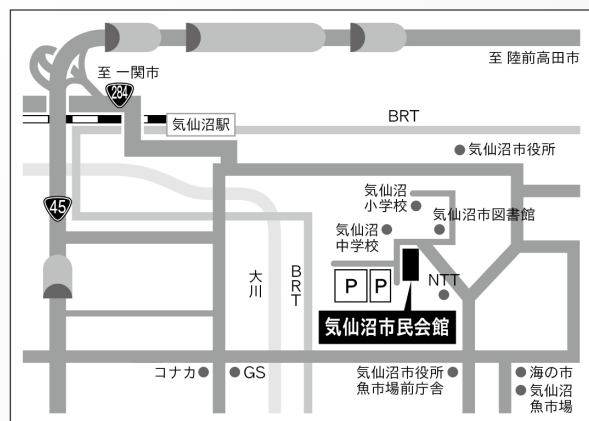


ディーガン・アーティスト・スペシャル・ザイロフォン No.266
1935年アメリカ製(1962年改造)

木琴の巨匠・平岡養一が愛用した、幅約2.2メートル、ケースにいて100キロを越える大型の木琴で、4.5オクターヴの音域を持つ。

平岡養一について

1907(明治40)年生まれの木琴奏者。独学で木琴を習得し、慶応義塾大学経済学部在学中の1928(昭和3)年にデビュー。1930(昭和5)年、単独渡米。NBCと契約を結び、10年9ヶ月の間、毎朝の生放送で木琴を演奏し、人気を博した。1942(昭和17)年、日米開戦を機に帰国。戦中も各地に出向き精力的な演奏活動が続ける。戦後は、NHK「紅白歌合戦」の前身、紅白音楽試合に出演するなど国民的音楽家として親しまれた。1963(昭和38)年、アメリカに居を移すが、度々来日し晩年まで日本でも精力的な演奏活動を展開した。1981(昭和56)年没。



気仙沼市民会館

〒988-0073 宮城県気仙沼市笹が陣4-2
TEL 0226-22-6616 FAX 0226-22-6617